



# 支部だより

## 第 85 号

編集・発行

〒464-0039

名古屋市千種区日和町2-18

名古屋地方気象台内

日本気象学会中部支部

電話 052-751-5124

2018.05.18

### 目次

・ 2018 年度（平成 30 年度）の始まりにあたって .....	1
・ 2018 年度（平成 30 年度）中部支部総会のお知らせ .....	2
・ 中部支部第 22 期役員補充 .....	8
・ 中部支部第 23 期役員選挙の告示 .....	8
・ 公開気象講座および支部研究会について .....	9

### ■2018 年度（平成 30 年度）の始まりにあたって

日本気象学会中部支部長 松村 崇行

このたび支部長に就任しました名古屋地方気象台の松村崇行です。支部会員の皆さまの学会活動が円滑に行われるよう尽くしてまいりますので、よろしく願いいたします。

わが国では台風や集中豪雨による被害が毎年のように繰り返されています。昨年は平成 29 年 7 月九州北部豪雨により福岡県・大分県を中心に大きな被害がありました。また、7 月から 10 月にかけて平年を上回る 5 つの台風が当地方に接近・上陸し、各地に被害をもたらしました。一方、今年 2 月には非常に強い寒気が流れ込み北陸地方を中心に大雪となりました。特に福井県では昭和 56 年（1981 年）以来 37 年ぶりとなる大雪を記録しました。この大雪の影響で、除雪作業中の事故や鉄道・道路の交通障害等が発生しました。

昨年 7 月 5 日に福岡県朝倉市などを襲った線状降水帯については定性的なメカニズムは学術的にもいくつか解説がなされているところですが、なぜあの時、あの場所で、あれだけの豪雨になったのか、またそれを事前的確に予測するために何が必要なのか明確な答えはまだ得られていないように思います。台風や大雪に関しても予測精度向上という観点でまだまだ十分とは言えません。こうしたことから、気象学の更なる発展に寄せられる社会の期待と気象学会に求められる社会からの要請は年々高まってきていると感じます。

昨年度、中部支部では、8 月に「大陸から飛来する黄砂・PM2.5・バイオエアロゾル」をテーマに名古屋市で公開気象講座を開催しました。また、10 月と 2 月に日本気象予報士会東海支部等と共催で気象サイエンスカフェをそれぞれ名古屋市と四日市市で開催しました。11 月には支部研究会を岐阜大学のご協力を得て岐阜市で開催しました。中部支部では今年度もこうした活動を精力的に実施していこうと考えています。会員の皆さまの積極的なご参画・ご協力をよろしくお願いいたします。

気象学会ではいま、気象集誌配布基準の変更、会員区分の見直し、会費の改定など学会の規模と事業運営の均衡を模索する様々な取り組みが進められています。中部支部においても事業の効果的・効率的な運営に努めていきたいと思っております。会員の皆さまの忌憚のないご意見・ご提案をお待ちしています。

## ■2018年度（平成30年度）中部支部総会のお知らせ

1. 日時：2018年7月4日（水）16時から
2. 場所：名古屋地方気象台会議室
3. 総会次第
  - 1) 開会の辞
  - 2) 支部長挨拶
  - 3) 議長選出
  - 4) 委任状及び出席者報告
  - 5) 議案
    - (1) 2017年度（平成29年度）中部支部事業報告
    - (2) 2017年度（平成29年度）中部支部会計報告
    - (3) 2017年度（平成29年度）中部支部会計監査報告
    - (4) 2018年度（平成30年度）中部支部事業計画案
    - (5) 2018年度（平成30年度）中部支部予算案

※ご欠席の場合、同封の総会参加票にご記入・署名の上、ご返送をお願い致します。

議案の番号は総会参加票に示された番号です。議案の詳細を以下に示します。

## ■議案

### 議案（1）2017年度（平成29年度）中部支部事業報告

- 5月11日 支部常任理事会を開催しました。第22期役員補充、2016年度事業報告・会計監査報告、および2017年度事業計画・予算案を決定しました。
- 6月1日 支部だより第83号の発行。支部長挨拶、第22期役員補充、支部総会の案内と議案、公開気象講座および支部研究会の開催案内を掲載しました。
- 7月3日 支部理事会および支部総会を開催しました。2016年度の実業報告、会計監査報告および2017年度の実業計画案、予算案について承認されました。支部総会では賛成多数で議案が可決されました。
- 8月27日 第21回公開気象講座「大陸から飛来する黄砂・PM2.5・バイオエアロゾル」を開催しました。講師に、甲斐憲次氏（名古屋大学）、弓本桂也氏（九州大学）、大西一成氏（山梨大学）を招き、黄砂の発生源から衛星観測、健康への影響について解説いただきました。最後に、岩坂泰信氏（環境省黄砂問題検討会座長）による総合討論を行いました（参加者44名）。
- 10月21日 第13回気象サイエンスカフェ in 名古屋を名古屋市科学館で開催。講師に福井弘道氏（中部大学）を招き、「気候変動・地球の変化を可視する」と題して、ご講演いただきました（参加者40名）。
- 11月16日 支部だより第84号の発行。支部総会の報告、支部研究会の開催案内および講演プログラムを掲載しました。
- 11月27日 2017年度支部研究会（共催：岐阜大学）を岐阜大学流域圏科学研究センターにおいて開催しました（発表件数30、参加者57名）。
- 2月10日 第14回気象サイエンスカフェ in 四日市を四日市市諏訪栄町珈琲で開催。講師に、西井和晃氏（三重大学）、多森成子氏（三重テレビ）を招き、「春一番はなぜ吹くのか？」と題して、ご講演いただきました（参加者35名）。

議案 (2) 2017年度 (平成29年度) 中部支部会計報告

2017年度 (平成29年度) 中部支部予算と実行額 (2018年3月末日現在)

(2017年4月1日～2018年3月31日)

単位: 円

	予算額	実行額	残額	備考
I 収入の部				
事業活動収入				
本部交付金	503,243	503,243	0	
公開講座補助金	100,000	100,000	0	
事業収入				
公開講座参加費	30,000	23,500	6,500	
過去テキスト販売	0	21,000	-21,000	
雑収入				
預金利子	10	6	4	
その他	0			
事業活動収入計(1)	633,253	647,749	-14,496	
II 支出の部				
事業活動支出 (事業費支出)				
支部だより	130,000	37,000	93,000	No83、No84
支部だより印刷費	60,000	37,000	23,000	
支部だより編集費	0	0	0	
支部だより発送費	70,000	0	70,000	
ホームページ運営費	0	0	0	
サーバー借料	0	0	0	
公開講座開催費(シンポジウム)	500,000	525,720	-25,720	
会場費	100,000	77,964	22,036	
運営費(印刷費含む)	320,000	351,236	-31,236	
講師謝金・旅費	80,000	96,520	-16,520	
シンポジウム参加・旅費	0	0	0	
支部研究会開催費	380,000	421,051	-41,051	
会場費	30,000	4571	25,429	
運営費	50,000	0	50,000	
要旨集印刷費	160,000	288,780	-128,780	
参加旅費	140,000	127,700	12,300	
その他事業費	0	0	0	
(管理費支出)				
総会・理事会費	75,000	107,371	-32,371	
総会資料印刷費	22,000	52,611	-30611	はがき印刷費
理事会開催費	3,000	0	3000	
理事会交通費	50,000	54,760	-4,760	理事会参加旅費
役員選挙費	0	0	0	
選挙公報・投票用紙印刷・発送費	0	0	0	
選挙管理委員会費	0	0	0	
事務費	10,000	3,624	6,376	
通信運搬費	5,000	2,808	2192	振込み手数料
消耗品費	5,000	816	4,184	電池等
労務費	0	0	0	
その他支出 設備費	0	0	0	
事業活動支出計(2)	1,095,000	1,094,766	234	
III 予備費			0	
予備費支出計(3)	228,767	0		
本部交付金留置き	175,557	0		
当期収支差額 (A) = (1) - (2) - (3)	-514,957	-447,017		
前期繰越収支差額 (B)	514,957	514,957		
次期繰越収支差額 (A) + (B)	0	67,940		

2017年度（平成29年度）支部強化基金 収支予算書と実行額（2018年3月末日現在）

（2017年4月1日～2018年3月31日）

単位：円

	予算額	実行額	残額	備考
I 収入の部				
事業活動収入				
本部交付金	69,000	69,000	0	
地区研究会等への支援	0	0	0	
サイエンスカフェ	69,000	69,000	0	
事業活動収入計(1)	69,000	69,000	0	
II 支出の部				
事業活動支出				
事業費支出				
地区研究会等への支援	0	0	0	
交通費	0	0	0	
宿泊費	0	0	0	
サイエンスカフェ	69,000	36,204	32,796	
1) 東海地区内	36,000	36,204	-204	第13回 名古屋市 (10/21) 第14回 四日市市 (2/10)
チラシ・資料印刷	6,000	9,224	-3,224	
講師謝金	20,000	24,000	-4,000	
講師交通費	10,000	2,980	7,020	
2) 中部支部内	33,000	0	33,000	(開催なし)
チラシ・資料印刷	3,000	0	3,000	
講師謝金	10,000	0	10,000	
講師交通費	20,000	0	20,000	
事業活動支出計(2)	69,000	36,204	32,796	
III 予備費支出				
予備費支出計(3)	0	0		
当期収支差額(A) = (1)-(2)-(3)	0	32,796		本部へ返金

### 議案 (3) 2017 年度 (平成 29 年度) 中部支部会計監査報告

2017 年度中部支部会計報告について、畑佐会計監査より適正に処理されている旨の報告がありました。

会計監査を行った結果、適法に処理されていたことを認めます。

平成 30 年 3 月 15 日

会計監査員 畑佐真司



支部交付金残高	67,940
支部強化基金残高	32,796
合計	100,736
合計	100,736
支部強化基金返金	(32,796)
銀行残高	67,940

### 議案 (4) 2018 度 (平成 30 年度) 中部支部事業計画案

- 5 月 7 日 第 1 回支部常任理事会の開催。第 22 期の役員補充、2017 年度事業報告・会計報告、2018 年度事業計画・予算案の決定。
  - 5 月下旬 支部だより第 85 号の発行。支部長挨拶、第 22 期役員補充、第 23 期役員選挙の告示、支部総会の案内と議案、公開気象講座および支部研究会の案内を掲載予定。
  - 6 月下旬 第 23 期役員選挙。
  - 7 月 4 日 第 1 回支部理事会および支部総会を開催。
  - 8 月下旬 第 22 回公開気象講座を開催予定。テーマは集中豪雨 (線状降水帯)。
  - 11 月上旬 支部だより第 86 号の発行。第 23 期役員選挙、支部総会の結果、および公開気象講座の報告、支部研究会の案内と講演プログラムを掲載予定。
  - 12 月上旬 支部研究会を三重大学において開催予定。
- この他、気象サイエンスカフェを開催します。名古屋で 2 回 (10 月と 2 月)、名古屋以外の中中部支部内で 1 回の開催を計画しています。

議案 (5) 2018年度 (平成30年度) 中部支部予算案

2018年度 (平成30年度) 収支予算書 (案)  
(2018年4月1日～2019年3月31日)

単位: 円

	予算額	前年度予算額	増減	備考
<b>I 収入の部</b>				
事業活動収入				
本部交付金	675,200	503,243	171,957	注1
公開講座補助金	100,000	100,000	0	
事業収入				
公開講座参加費 (テキスト代含む)	35,000	30,000	5,000	
雑収入				
預金利子	10	10	0	
その他	0	0	0	
事業活動収入計(1)	810,210	633,253	176,957	
<b>II 支出の部</b>				
事業活動支出 (事業費支出)				
支部だより	170,000	130,000	40,000	
支部だより印刷費	80,000	60,000	20,000	注2
支部だより編集費	0	0	0	
支部だより発送費	90,000	70,000	20,000	注3
ホームページ運営費	0	0	0	
サーバー借料	0	0	0	
公開講座開催費(シンポジウム)	460,000	500,000	-40,000	
公開講座会場費	30,000	100,000	-70,000	
公開講座運営費(印刷費含む)	350,000	320,000	30,000	注2
公開講座講師謝金・旅費	80,000	80,000	0	
シンポジウム参加・旅費	0	0	0	
支部研究会開催費	230,000	380,000	-150,000	
支部研究会会場費	30,000	30,000	0	
支部研究会運営費	50,000	50,000	0	
支部研究会講演予稿集印刷費	0	160,000	-160,000	電子媒体Web掲載
支部研究会参加旅費	150,000	140,000	10,000	
その他事業費	0	0	0	
(管理費支出)				
総会・理事会費	103,000	75,000	28,000	
総会資料印刷費(往復はがき)	50,000	22,000	28,000	注2
理事会開催費	3,000	3,000	0	
理事会交通費	50,000	50,000	0	
役員選挙費	77,000	0	77,000	
選挙公報・投票用紙印刷・発送費	75,000	0	75,000	
選挙管理委員会費	2,000	0	2,000	
事務費	10,000	10,000	0	
通信運搬費	5,000	5,000	0	
消耗品費	5,000	5,000	0	
労務費	0	0	0	
その他支出 設備費	0	0	0	
事業活動支出計(2)	1,050,000	1,095,000	-45,000	
<b>III 予備費</b>				
予備費支出計(3)	3,707	228,767	-225,060	
本部交付金留置き	0	175,557	-175,557	注4
本部交付金追加	175,557	0	175,557	注5
当期収支差額(A) = (1)-(2)-(3)	-67,940	-514,957		
前期繰越収支差額(B)	67,940	514,957		
次期繰越収支差額(A)+(B)	0	0		

注1: 本部からの支部活動費としての本部交付金

1,200円×271名+450,000円で計上(個人会員数271名:平成30年4月現在)

前年度は繰越金が支部交付金の50%を超え、175,557円が本部に留め置きされた。

注2: 業者印刷で計上

注3: 業者発送で計上

注4: 本部留め置きを計上

注5: 本部交付金追加を計上(前年度本部交付金留置き分)

2018年度（平成30年度）支部強化基金 収支予算書(案)

(2018年4月1日～2019年3月31日)

単位:円

	予算額	前年度予算額	増減
I 収入の部			
事業活動収入			
本部交付金	69,000	69,000	0
地区研究会等への支援	0	0	0
サイエンスカフェ	69,000	69,000	0
事業活動収入計(1)	69,000	69,000	0
II 支出の部			
事業活動支出			
事業費支出			
地区研究会等への支援	0	0	0
交通費	0	0	0
宿泊費	0	0	0
サイエンスカフェ（3回開催）	69,000	36,204	32,796
1) 東海地区内(2回)	36,000	36,204	-204
チラシ・資料印刷	6,000	9,224	-3,224
講師謝金	20,000	24,000	-4,000
講師交通費	10,000	2,980	7,020
2) 中部地区内（1回）	33,000	0	33,000
チラシ・資料印刷	3,000	0	3,000
講師謝金	10,000	0	10,000
講師交通費	20,000	0	20,000
事業活動支出計(2)	69,000	36,204	32,796
III 予備費支出			
予備費支出計（3）本部へ返金	0	32,796	-32,796
当期収支差額（A）＝(1)－(2)－(3)	0	0	0

## ■中部支部第22期役員の補充

2018年4月1日付けの人事異動により、東海地区から長谷川洋平理事、甲斐憲次理事が転出、退職し役員を失格しました。このため日本気象学会中部支部選挙細則第4条の規定に従い、東海地区の後任理事として松村崇行会員、田口正和会員に第22期理事を委嘱しました。任期はいずれも2018年6月30日までです。

上記の理事の補充により、現在の理事会構成メンバーは以下となります。

東海地区理事（常任・支部長）	松村 崇行	（名古屋地方気象台）
東海地区理事（常任）	立花 義裕	（三重大学）
東海地区理事（常任）	坪木 和久	（名古屋大学）
東海地区理事（常任）	楨野 泰夫	（日本気象予報士会東海支部）
東海地区理事（常任）	辻川 才太	（岐阜地方気象台）
東海地区理事（常任）	田口 正和	（愛知教育大学）
北陸地区理事	安永 数明	（富山大学）
長野・静岡地区理事	榊原 保志	（信州大学）
会計監査	畑佐 真司	（日本気象協会中部支社）
幹事	五十里 勇人	（名古屋地方気象台）
幹事	木下 信好	（名古屋地方気象台）
幹事	民田 晴也	（名古屋大学）

## ■中部支部第23期役員選挙の告示

第22期役員の任期が2018年6月30日で満了となります。中部支部規約及び中部支部役員選挙細則に基づいて、次期（第23期）役員選挙を以下の要領で実施します。

### 1. 選出する役員

東海地区理事	6名
北陸地区理事	1名
長野・静岡地区理事	1名
会計監査	1名

### 2. 立候補の届出

#### (1) 候補者の資格

2018年5月15日現在、日本気象学会中部支部会員であることとします。

#### (2) 届出の手続き

立候補する者は立候補届を、候補者を推薦する者は推薦届を選挙管理委員会に請求し、必要事項（氏名、生年月日、所属機関、役員種別など）をみれなく記入の上、同委員会に届けて下さい（郵送可）。

#### (3) 届出の期間

2018年6月4日（月）までに選挙管理委員会（下記）に必着とします。

#### (4) 候補者の資格審査

立候補届出期間終了後、選挙管理委員会において速やかに資格審査を行います。



### 3. 投票

#### (1) 有権者資格

2018年5月15日現在、日本気象学会中部支部会員であることとします。

#### (2) 候補者名簿及び投票用紙

候補者名簿と投票用紙は、立候補者資格審査終了後速やかに作成し、全有権者に郵送する予定です。候補者名簿と投票用紙が2018年6月15日(金)までに届かない有権者は、直ちに選挙管理委員会(下記)まで申し出て下さい。

#### (3) 投票期日

2018年6月24日(日)までに投票用紙を選挙管理委員会までお送り下さい。必着とさせていただきます。

#### (4) 投票方法

無記名文書投票を行います。投票方法の詳細は投票用紙とともに郵送いたします。

### 4. 開票および結果の公示

#### (1) 開票期日

2018年6月25日(月)10時より名古屋地方気象台会議室で行います。有権者はこの開票に立ち会うことができます。

#### (2) 当選者および次点者の順位の決定

細則第3条によるものとします。

#### (3) 開票結果の公示

開票結果は当日発表し、当選者に通知します。また、支部ホームページおよび支部だより第86号に公示します。

2018年5月15日

日本気象学会中部支部選挙管理委員会  
〒464-0039 名古屋市千種区日和町2-18  
名古屋地方気象台気付  
(委員長) 渡邊 進  
(委員) 松川 基

#### ■公開気象講座について

公開気象講座は、気象学に関する専門的かつ最新の知識を一般の方々に分かりやすく解説することを目的に開催されてきました。今年度も8月下旬に開催を予定しています。現在、集中豪雨に関連するテーマで準備を進めています。詳細が決まり次第、支部ホームページと案内チラシにより皆様にお知らせします。

#### ■支部研究会について

支部研究会では、日本気象学会全国大会に比べ長い発表時間(約20分間)を確保することで、会員の皆様の活発な議論、情報交換や交流の場の提供を目的としています。今年度は12月上旬に三重大学(津市)にて開催を予定しています。詳細は8月頃に皆様にお知らせします。

